

看護研究における テキストマイニング(Ⅱ)

前号に続き、「テキストマイニング」を取り上げる。

テキストマイニングとは、テキストデータから知識を取り出すデータマイニングのことである。データを単語や文節で区切り、それらの出現頻度や共起、出現傾向などを、テキストマイニングのさまざまな機能を用いて解析することで、有用な情報を取り出そうとする。近年、看護研究の領域においても、テキストマイニングを用いた研究が増えてきており、今後の展開が注目されるところである。

前回では、主にテキストマイニングの概要や看護研究における適用可能性とともにその実践例をいくつか紹介した。今回も、テキストマイニングに取り組んでいる方々の論考を中心に、具体的な研究例を提示する。多様な切り口からの考察により、テキストマイニングの意義と今後の可能性について、さらに考えを深めていきたい。

『看護研究』編集室